

# おののとうふう

道風が生きた時代

道風記念館は、小野道風が生まれたと言われている場所にあります。小野道風は今から千年ほど前の人で、字がとてもじょうずでした。道風が書いた字はとても人気があり、皆がお手本として勉強しました。道風はどんな人だったのか。どんな字を書いたのか。なぜすばらしい字を書くことができたのかなど、道風について詳しくご紹介します。とくに今回の展覧会では、道風が生きた時代はどのような時代だったのかを知ること、道風の秘密にせまります。

## 道風くん ワークシート

展覧会をみてワークシートを完成させよう。できたら、道風くんのシールをプレゼントします。

期間中の毎日【小学生対象】  
(中学生以上でも参加できます)  
申し込みは必要ありません

とき 平成29年7月21日(金)～9月3日(日)

●開館時間 午前9時～午後4時半 ●休館日 月曜日

●観覧料 一般100円、高校・大学生50円、中学生以下とその保護者無料

●ところ 春日井市道風記念館



書のまち春日井  
とうふうくん

筆で字を書いたことのないちびっ子あつまれ！  
筆の持ち方から、きっちり習おう！

## はじめてのふで

8月2日(水)・4日(金)・6日(日)・8日(火)  
午前10時半～12時、午後1時半～3時  
【年長～小学校2年生対象】

定員  
各回16人(抽選)

申し込み  
事前申し込みが必要です。  
裏面をごらん下さい。

筆の使い方のコツを習おう。  
夏休みに特訓をして、  
新学期にみんなをびっくりさせよう！

## 秘密の特訓

7月22日(土)・26日(水)  
午前10時半～12時、午後1時半～3時  
【小学校3～6年生対象】

定員  
各回32人(抽選)

申し込み  
事前申し込みが必要です。  
裏面をごらん下さい。

持ち物  
書道用具

## 道風くん チャレンジ！

7月29日(土)  
午前10時半～12時、午後1時半～3時  
定員  
各回40人(抽選)  
申し込み  
事前申し込みが必要です。  
裏面をごらん下さい。

持ち物  
書道用具

うちに字を書いて  
きみだけの「道風くん  
うちわ」をつくろう！  
ぼくもうちに書いて、  
すっこくほめられたんだ。  
きみのもみせて！



## ワークショップ ● 秘密の特訓

◇ 7月22日 [土]・26日 [水]

午前10時半～12時、午後1時半～3時

◇ 小学校3～6年生対象

◇ 参加費無料 ◇ 定員 各回 32人(抽選)

筆の使い方のコツをお教えします。夏休みに特訓をして、新学期みんなをびっくりさせましょう。

持ち物 書道用具

## ワークショップ ● 道風くんにチャレンジ!

◇ 7月29日 [土]

午前10時半～12時、午後1時半～3時

◇ 参加費無料 ◇ 定員 各回 40人(抽選)

小野道風は幼少の頃、うちわに字を書いて天皇に献上し、その才能を認められたといわれています。これにちなんで、うちわに字を書いてみましょう。あなただけのオリジナル「道風くんうちわ」が作れます。

持ち物 書道用具

## ワークショップ ● はじめてのふで

◇ 8月2日 [水]・4日 [金]・6日 [日]・8日 [火]

午前10時半～12時、午後1時半～3時

◇ 年長～小学校2年生対象

◇ 参加費無料 ◇ 定員 各回 16人(抽選)

書への最初の入り口として、筆の持ち方、姿勢から丁寧にお教えします。

持ち物 特に必要ありません。

## ● 7月2日 [日] 【必着】までに

往復はがき(新料金124円)で道風記念館へお申し込みください。

記載事項 ①参加者(代表1名)の郵便番号・住所・電話番号 ②参加者全員の氏名(ふりがなも)・学年 ③参加を希望するワークショップ名(1種類のみ) ④開催日、午前・午後の別(参加可能な日時を希望順に書いてください)

※1種類のワークショップにつき、はがき1枚のみ有効です。

※1枚のはがきで、「秘密の特訓」は4名まで、「道風くんチャレンジ!」は8名まで、「はじめてのふで」は2名まで申し込みできます。

## 道風くんワークシート

◇ 期間中毎日

◇ 小学生対象(中学生以上でも参加できます)

展示会をみてワークシートに記入し、小野道風について知りましょう。参加者全員に「道風くんシール」を差し上げます。

申し込みは必要ありません。



書のみち春日井 とうふうくん

企画展

# おののとうふう

## 道風が生きた時代

平成29年7月21日 [金]  
～9月3日 [日]

◇ 開館時間 午前9時～午後4時半  
◇ 休館日 月曜日  
◇ 観覧料 一般100円、高校・大学生50円、中学生以下とその保護者無料

小野道風(八九四～九六六)は、平安時代中期を代表する能書(書の上手な人)です。道風の日本書道史上における功績を一口で言えば、従来の中国の書模倣から脱して、日本風の書を創造したこと。その優美な書は和様の書と呼ばれ、後世に大きな影響を与えました。和様の書は、藤原佐理に継承され、藤原行成によって完成されたといわれ、この三人を三跡と呼びます。

春日井市では道風の偉業を讃え、後世に伝えるため、

昭和五十六年、道風誕生の地と伝えられる松河戸町に春日井市道風記念館を開館しました。全国的にも数少ない書専門の美術館です。

今回の企画展では、道風が生きた時代の背景にも目を向けながら、館藏品や複製資料などで、小学生にもわかりやすいよう、やさしく、詳しく小野道風をご紹介します。柳と蛙の逸話にもみられる努力の尊さ、古きを学び、それを活かして新しい書を生み出した道風の革新的な精神に触れていただきたいと思います。



## 春日井市道風記念館

〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5-9-3

電話 0568-82-6110

<http://www.city.kasugai.lg.jp/bunka/tofu/index.html>

